

燕市長善館史料館夏の企画展を開催

－歴代館主と門下生たちの書画を展示します－

燕市長善館史料館では「長善館の先進的教育と多才な門下生たちⅡ」を7月14日から8月30日まで開催します。

1833年に初代館主鈴木文臺^{ぶんたい}によって創設された長善館は、約80年で1000人を超える有為な門下生を育成しています。文臺^{ぶんたい}はじめ2代目館主惕軒^{てきけん}、3代目彦嶽^{げんがく}、教師柿園^{しえん}は時代に合わせた先進的な教育を実践しました。春の企画展に引き続き、教育内容や門下生たちの活躍ぶりを史料と作品を通して紹介します。

【夏の企画展 「長善館の先進的教育と多才な門下生たちⅡ」】

- 1.会 期：7月14日（火）～8月30日（日）
※休館日：月曜日（祝休日の場合は翌日）
- 2.開館時間：午前9時～午後4時30分
- 3.会 場：燕市長善館史料館（燕市粟生津97番地）
TEL：0256-93-5400
- 4.展示作品：10点（予定）
鈴木文臺^{ぶんたい}の「一部皇清経解」のほか、
柿園^{しえん}の「新塾落成詩一首」や
富取北川の「山水図」など、
歴代館主や門下生たちの書画を展示します。
- 5.入 館 料：大人 100円（80円）
高校生以下 50円（40円）
※（ ）内は20名以上の団体料金
※土曜・日曜・祝日のみ、市内の小・中学生は、ミュージアム
パスポートの提示で本人と保護者1名が無料になります。
- 6.そ の 他：常設展では、鈴木文臺^{ぶんたい}にはじまる歴代館主たちの書画や愛用品をとおして長善館で大切にされてきた教えを紹介するとともに、幕末の混沌とした時代に活躍した門下生、さらに医療や大河津分水建設など、人々の暮らしを支えた門下生たちの功績を紹介しています。



山水図 富取北川 画



本件についてのお問い合わせ先
教育委員会 社会教育課：成沢
電話：0256-63-7002（直通）